


## 課題分析標準項目

アセスメント＝情報収集＋困りごとの背景や原因の分析＋生活課題(ニーズ)の抽出

基本情報に関する項目 

利用者の情報を多角的、客観的に捉え、全体像が把握できていますか。

No.	標準項目名	項目の主な内容
1	基本情報(受付、利用者等基本情報)	居宅サービス計画作成についての利用者受付情報(受付日時、受付対応者、受付方法等) 利用者の基本情報(氏名、性別、住所、電話番号等の連絡先) 利用者以外の家族等の基本情報について記載する項目
2	生活状況	利用者の現在の生活状況、生活歴等について記載する項目
3	利用者の被保険者情報	利用者の被保険者情報(介護保険、医療保険、生活保護、身体障害者手帳の有無等)について記載する項目
4	現在利用しているサービスの状況	介護保険給付の内外を問わず、利用者が現在受けているサービスの状況について記載する項目
5	障害老人の日常生活自立度	障害高齢者の日常生活自立度について記載する項目
6	認知症である老人の日常生活自立度	認知症高齢者の日常生活自立度について記載する項目
7	主訴	利用者及びその家族の主訴や要望について記載する項目
8	認定情報	利用者の認定結果(要介護状態区分、審査会の意見、支給限度額等)について記載する項目
9	課題分析(アセスメント)理由	当該課題分析(アセスメント)の理由(初回、定期、退院退所時等)について記載する項目

1. 主たる相談者はだれで、相談に至るきっかけはどのようなものがありましたか？

2. 過去から現在までの暮らしの中で、利用者が大切にしてきたこと、役割、固有の価値観など、「個性・その人らしさ」を把握できましたか。

4. 介護給付以外のサービスについても把握できていますか。

5. 6. 主治医意見書や認定情報からの転記だけでなく、直接みて把握し判断した最新の状況を記載していますか。

7. 利用者本人の困りごとなのか、家族にとっての困りごとなのか、整理されていますか。表現した言葉だけではなく、客観的な様子も含めて観察が行えましたか。緊急を要する情報(受診や虐待対応など)を掴んだときは、適切な機関や関係者に繋げましょう。

8. 保険証の転記をするだけでなく、認定調査票の内容も参考にしつつ、利用者の状態を直接観察・確認できていますか。

9. アセスメントの理由を踏まえた情報収集ができていますか。